

## 広島市の犯罪情勢

### 1 基本計画に掲げた施策目標

第4次広島市安全なまちづくりの推進に関する基本計画(令和3年3月策定)において、次のような施策目標を掲げて、各施策に取り組んできました。

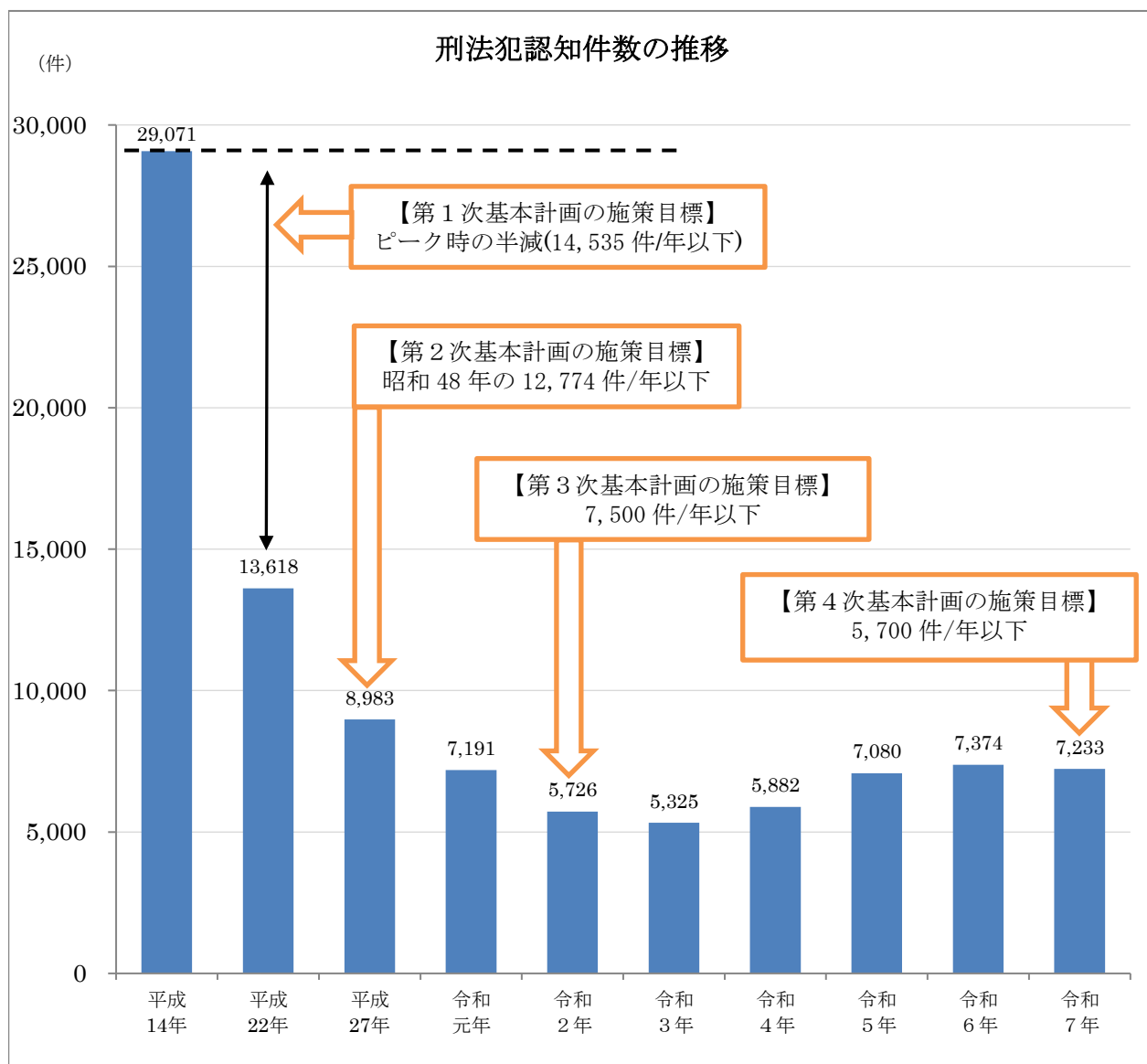
○刑法犯認知件数を年間 5,700 件以下とします。

○市民の安心感の向上のため、不安に感じる犯罪の認知件数を年間 2,600 件以下とします。

### 2 刑法犯認知件数の推移

令和7年の刑法犯認知件数は7,233件となっており、前年の令和6年と比較して141件の減少（1.9%減）となっています。この要因として、窃盗犯の大幅な減少（365件減）があり、特に自転車盗（154件減）、車上ねらい（105件減）が減少しています。

令和4年から3年続けての増加となっていました。令和7年で一旦、歯止めがかかった形となっているものの、引き続き犯罪情勢の動向を注視する必要があります。



資料：広島県警察提供

### 3 各区の刑法犯認知件数の状況

令和7年の刑法犯認知件数は、令和6年に比べて中区、東区、南区、安佐南区が減少し、市全体では1.9%減少しています。また、犯罪率は、繁華街・歓楽街のある中区が高くなっています。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年と比較した場合では、市全体で42件の増加となっています。

各区の刑法犯認知件数の状況

(単位：件)

区分	令和7年	令和6年	増減数	増減率	人口千人当たりの刑法犯認知件数	参考	
						新型コロナウイルス感染症拡大前(令和元年)	ピーク時(平成14年)
中区	2,002	2,084	▲ 82	▲ 3.9 %	13.93	2,068	7,344
東区	575	635	▲ 60	▲ 9.4 %	4.97	508	2,315
南区	1,143	1,232	▲ 89	▲ 7.2 %	8.00	1,194	4,394
西区	1,091	1,050	41	3.9 %	5.88	1,228	4,519
安佐南区	1,055	1,062	▲ 7	▲ 0.7 %	4.32	990	4,622
安佐北区	445	435	10	2.3 %	3.38	473	2,151
安芸区	260	224	36	16.1 %	3.59	242	1,158
佐伯区	662	652	10	1.5 %	4.81	488	2,568
全市	7,233	7,374	▲ 141	▲ 1.9 %	6.16	7,191	29,071

※人口千人当たりの刑法犯認知件数における人口は、令和7年12月1日現在推計値を使用

資料：広島県警察提供

### 4 不安に感じる犯罪の認知件数の状況

刑法犯認知件数のうち自転車盗や器物損壊など8罪種について、「不安に感じる犯罪」と定義し、第4次基本計画では、年間2,600件以下を施策目標としています。令和7年の「不安に感じる犯罪」の認知件数は3,077件で、前年の令和6年と比較して249件の減少(7.5%減)となっています。

不安に感じる犯罪の認知件数の状況

(単位：件)

区分	令和7年	令和6年	増減数	増減率(%)	参考	
					令和元年	平成14年
自転車盗	1,897	2,051	▲154	▲ 7.5 %	1,803	6,225
車上ねらい	150	255	▲105	▲ 41.2 %	219	1,985
器物損壊等	551	541	10	1.8 %	808	2,743
侵入強盗	2	3	▲1	▲ 33.3 %	1	17
侵入窃盗	231	261	▲30	▲ 11.5 %	356	3,109
住居侵入	132	110	22	20.0 %	132	298
性犯罪(不同意性交等、不同意わいせつ)	114	105	9	8.6 %	101	194
総 数	3,077	3,326	▲249	▲ 7.5 %	3,420	14,571

資料：広島県警察提供

## 5 特殊詐欺等の被害状況

### (1) 特殊詐欺

令和7年の特殊詐欺被害の認知件数は218件、被害額は約12億3,600万円で、令和6年と比較すると、認知件数、被害額ともに大幅な増加となっています。

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
認知件数 (件)	95	52	96	110	177	126	218
被害額 (万円)	17,221	7,363	14,913	32,846	41,120	56,353	123,569

※被害額は千の単位を四捨五入した概算 資料：広島県警察提供

### (2) SNS型投資・ロマンス詐欺（広島県の状況）

近年、急激に増加しているSNS型詐欺被害については、令和7年も、引き続き認知件数及び被害額が前年より増加しました。令和7年のSNS型投資詐欺の認知件数は255件、被害額は約27億4,400万円、SNS型ロマンス詐欺の認知件数は129件、被害額は約10億3,200万円となっており、市民への被害防止を図るためには、各種媒体を通じて広報、注意喚起することが急務となっています。

※SNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数・被害額については、市町単位の統計数値が発表されていないことから、広島県全体の数値

区 分	令和6年		合計	区 分	令和7年		合計
	SNS型 投資詐欺	SNS型 ロマンス詐欺			SNS型 投資詐欺	SNS型 ロマンス詐欺	
認知件数 (件)	269	77	346	認知件数 (件)	255	129	384
被害額 (万円)	273,892	60,669	334,561	被害額 (万円)	274,436	103,183	377,619

※被害額は千の単位を四捨五入した概算 資料：広島県警察提供